



2023年 7月
尚徳福社会
馬橋保育園
高松 理香

梅雨明け間近となり、じっとりと汗ばむ陽気になりました。
プールや水遊びが始まり、晴れた日には子どもたちは目を輝かして夢中で遊んでいます。
パシャパシャ!と水しぶきの音。キャッキャッ!と子どもたちの歓声。
園庭には楽しい音が響きわたっています。

乳児クラスは玄関やクラスの前でたらいを使っでの水遊び。
シャベルで水をすくって、バケツに入れる。繰り返しの動作を楽しむ乳児さん。
最初はうまくバケツに入らなくても、こぼれる水の感触が楽しくて・・・
そのうち、感覚をつかみ上手に入れられるようになると、今度はたまっていく様子が楽しい。
全身で感じ、5感をフル回転。そうして子どもたちは成長していくのですね。



7月の行事予定	
7日(金)	七夕の会
11日(火)	乳児計測
12日(水)	幼児健診
13日(木)	英語であそぼう 0歳児健診
26日(木)	英語であそぼう
30日(金)	避難訓練

コロナ緩和とともに、子どもたちと一緒に職員も給食やおやつを食べられるようになりました。
先日、5歳児さんと一緒に給食を食べました。
「おいしいね!」と、子どもたちと会話を弾ませながら楽しい時間を過ごしました。当たり前になっていたことでしたが、久しぶりに子どもたちと食べた給食がこんなにもおいしく感じる! 少しずつ当たり前の生活が戻ってくることに喜びを感じています。

中学生の職場体験が始まります。色々なことを経験したいと意欲満々です。見かけましたら、どうぞ温かく見守ってください。

馬橋保育園の保育の中で大切にしていること

- ・「失敗しても大丈夫」と、子どもの頑張りを認め、「もう一回」とあきらめない気持ちが育つよう見守っています。
- ・戸外に出る機会を多く持ち、五感と肢体を使った楽しい運動遊びが経験できるよう環境づくりを工夫しています。
- ・砂場やどろんこ遊びを通じて、ざらざら、ぬるぬる、どろどろ等の体験を思い切り楽しめる経験を大切にしています。



☆月に一度のお楽しみ☆

幼児クラスには月に一度《お話し会》というものがあります。
地域の方が来てくださり、子どもたちに絵本を読んでくださったり、素話を聞かせてくださったり、絵本の世界に導いてくれます。

6月はまどみちおさんの『あめ』という詩を聞かせてくれました。
まどみちおさんって?、と思う方もいらっしゃると思いますが、まどみちおさんは♪ぞうさん♪や♪やぎさん♪うーびん♪の歌を作った方で、その童謡はご存じの方も多いと思います。
5歳児さんが、心地の良いリズムの刻みにうっとりした『あめ』のご紹介をさせていただきたいと思います。

あめ
まどみちお

あめが ふる
あめが ふる
あめが ふる
そらが おおきな かお あらう

6月の絵本
3歳児…ちいさなひこうき 笠野裕一作
999ひきのきょうだい 文/木村研 絵/村上康成
4歳児…あめこんこん
くろねこかあさん 東君平作
5歳児…こすすめのぼうけん (素話)



あめが やんだ
あめが やんだ
あめが やんだ
そらが きれいな かお だした



今月は3歳児さんの可愛いつぶやきをお届けいたします。
2階の階段を上がると、左の上前方に吹き抜けになっていて、そこには非常階段があります。
ある日のこと、そこに3歳児の男の子が2人で見上げていました。『何見てるんだろう?』と思い、私も一緒に見てみることに。『?非常階段なんだけどなあ〜?』。。
しばらくすると、可愛い声が私の耳に飛び込んできました。
「ねーねーサンタさんはここからくるのかなあ〜?」
「そうだよ、だってサンタさんはえんとつからはいってくるんだよ」
子どもたちの目には、キラキラの魔法の空間だったのでね。
保育園には驚きと発見。不思議な世界がたくさんあふれています。